



発行所 磐城日日新聞社 福島県小名浜町湊51 電話代表387番

網領 権力に屈せず言論の自由を守る 公平な批判、公明な報導 『今日の主張』をもつて本紙の社説とし基本的人権を擁護する 磐城日日新聞社

志賀・立花愈よ戦場に立つ 三万町民に贈る兩候補第一聲



立花陣の合戦に勢い立つ志賀と対峙的なたたかひ、志賀平氏本陣には同僚僅かに六名、悠々として自信に満ちた静けさが、寧ろ



午前九時、中坪の選挙事務所は、永山辰之助事務局長を筆頭に三代義勝選挙組長、江尻三郎氏らは

町民大衆と一丸 今ぞ開く刷新路 立花秀吉氏出馬の辯

か三十余名の熱誠息吹く渦巻きの中、決意を白たすきにキリ、と締めた立花秀吉氏の出陣第一聲は、町長の「いのち」は、先ず以て町民と一緒に生きていくかどうかにある!!と思つて

夜来の雨が止んで、ピリツと引き締つた寒風に明け九十一日、午前五時から待ち構えていた立花秀吉氏が一番乗り立候補届出、ついで志賀要平氏も届出を完了して直ちに街頭運動に進む小名浜町長選は勢頭から凄じい気魄を包んで一舉決戦場に突入した

納得される明朗政治 町民と共に歩まん 実践の熱情 志賀要平氏

底氣味悪るい奇異の感、事務所を樋口呉服店に進出する異動作戦の故か、準備態勢未だ確立せぬ動きの中、

による協力以外にないとは確信します

立候補者の経歴

小名浜町長・町議選挙 立候補届出 「町長」

立花秀吉(六才) 住所：小名浜町中坪三 職業：無職 責任者：永山辰之助 事務所：中坪二十三

志賀要平(四九才) 住所：小名浜町古港五 職業：味噌醤油醸造業 責任者：菅原勲 事務所：小名浜町橋本

新廳舎で初議会

水野町政の終末町議会 小名浜町議会一月定例会は十三日午前十時より新廳舎の臨時大會室に第一回の議を開くことになった

平マーケット

小名浜第二小学校前電三七

黒澤醫院

小名浜第一小学校隣 電45番

君の名は

文化木炭 福島縣小名浜町定西 電七九番

